

会 議 録

1 会議名

令和4年度謙信公アカデミー評議会

2 議題（公開・非公開の別）

①上越学生寮奨学金の現況等について（公開）

②上越学生寮奨学金貸付の審査について（非公開）

③学術研究者及び再貸付の取扱いの検討について（非公開）

3 開催日時

令和4年6月24日（金）午後2時00分から

4 開催場所

上越市教育プラザ 研修棟3階 大会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

上越学生寮奨学金貸付の審査については、「個人に関する事項」を審議するため非公開としました。

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：林泰成、岡村勝義、熊木輝美、大久保明子、古川辰彌、古川泰男、中西聰
- ・事務局：早川教育長、市川教育部長、教育総務課佐藤副課長、小酒井係長、八木主事

8 発言の内容

(1) 開会

（佐藤副課長）

ただ今から、令和4年度謙信公アカデミー評議会を開会いたします。評議員の皆様には、ご多用の中、ご出席いただき誠にありがとうございます。

私は、上越市教育委員会教育総務課副課長の佐藤と申します。議事に入るまでの間、司会進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

はじめに、評議員の交代がありましたので、委嘱状及び任命書を交付いたします。

県立看護大学の副学長であります、大久保 明子評議員です。

任期は、令和4年4月1日から令和5年5月14日までであります。

早川教育長から委嘱状を交付させていただきます。

お名前をお呼びしますので、その場にお立ちいただきお受け取りください。

【委嘱状・任命書交付】

(2) 挨拶

(佐藤副課長)

続きまして、早川教育長がご挨拶を申し上げます。

(早川教育長)

開会に当たり、教育委員会を代表して一言ご挨拶申し上げます。

本日は、ご多用のところ謙信公アカデミー評議会にご出席いただき、ありがとうございます。

梅雨らしい天候が続き、色づいた紫陽花に心を和ませながらも、からりと晴れた夏の青空が待ち遠しい季節となりました。

さて、新型コロナウイルス感染症は全国的に沈静化傾向にあるものの、教育委員会におきましては、毎日のように児童・生徒の感染が確認されており、感染症対策と子どもたちの学びの保障を両立させながら、コロナ禍における教育活動の充実のため、日々、試行錯誤しているところであります。

こうした中、これから皆様にご審議いただく「上越学生寮奨学金」につきましては、今年度も22人と、多くの学生から応募がありました。また、奨学金返還中の方からは返還猶予の申し出があるなど、コロナ禍での学費や奨学金の返還金が、志を持って学びを深めようとする皆さんと、学びを終え、社会に羽ばたいた皆さんの負担となっている状況が伺えます。

教育委員会といたしましては、このような厳しい状況の時こそ、改めて謙信公アカデミーの基本理念である「人づくりは、人類発展の礎」に思いを致し、意欲ある学生の学びを手助けできるよう努めてまいりたいと考えておりますので、評議員の皆様におかれましても、上越市の発展のため、次代を担う優秀な人材への支援に、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(佐藤副課長)

続きまして、林塾長からご挨拶をいただきます。

(林塾長)

昨年度塾長を仰せつかりました、林でございます。どうぞよろしく申し上げます。

昨年度から審査に関わって、大学生も大学院生の差について、評価がつけにくいと感じていましたが、今回は大学生だけということで、昨年度よりも今年の方が評価に差をつけにくいと感じました。そうは言いますが、限りある基金ですので、それにふさわしい者に奨学金の貸付を決定したいと考えております。それから、本日は学術研究者と再貸付についても議論いただくことになっていきますので、忌憚のない意見を頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

(佐藤副課長)

ありがとうございました。続きまして、評議員の皆様からも一言ずつご挨拶をいただきたいと存じます。

岡村評議員、お願いします。

(岡村評議員)

今回いただいた出席者名簿になりますが、昨年の上越寮友会の総会を経て、会長になりましたので、どうぞよろしくお願いいたします。それから、2行目につきましては、3年前に神奈川大学を退職しまして、名誉教授となりました。

昨年度は、実際にはこの場にいませんでしたが、こうして顔を突き合わせて話をする方が、この会にふさわしいと思い、今日は出席させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

(早川教育長)

肩書の誤りについて、修正させていただきます。申し訳ありません。

(佐藤副課長)

熊木評議員、お願いします。

(熊木評議員)

熊木でございます。よろしくお願いいたします。

自分のことを申しますと、子どもが奨学金を昔いただいていたので、今も返還中でありまして、大変助かっておりました。そのため、応募してくださる子どもさんにはできるだけ奨学金をあげたいと考えていますが、そうはならないところがあるので、点数をつけるのが辛いです。今回は、本当に奨学金をあげたい子どもさんがいらっしゃるなどと思いながら点数をつけました。どうぞよろしくお願いいたします。

(佐藤副課長)

大久保評議員、お願いします。

(大久保評議員)

県立看護大学の久保と申します。よろしくお願いいたします。

私はこの奨学金制度のことを存じ上げませんで、今回、こういう制度があることが初めてわかりました。学生さんたちのレポートも見せていただきまして、皆さんそれぞれの夢を持って進学されているので、その夢が叶うように奨学金をあげられたらなと思いながら、でもどこかで差をつけなければいけないと思いながら、読ませていただきました。この奨学金が有効に使われたら良いなと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

(佐藤副課長)

古川辰彌評議員、お願いします。

(古川辰彌評議員)

評議員に入れさせていただいております、上越寮友会の古川辰彌でございます。よろしくお願いいたします。

上越寮友会の代表として、私も真剣に、公平に審査させていただきます。本当は、皆さんに奨学金を貸したい。借りて返してを繰り返して、この奨学金がずっと続いていくと良いと考えています。

本日はよろしくお願いいたします。

(佐藤副課長)

古川泰男評議員、お願いします。

(古川泰男評議員)

上越高等学校の古川と申します。

私も教員歴は長い方ですけど、学校現場では新型コロナウイルス感染症対策を行っていましたが、少しずつ活動が再開されてきていて、その中で、高校生がしっかりと成長している姿が見られて大変良かったと思っています。

長い間評議員をやっていると、生徒たちが興味を持つものが少しずつ変化しており、最近は医療や介護を志望する生徒が増えてきているようです。

今日はよろしくお願いいたします。

(佐藤副課長)

中西評議員、お願いします。

(中西評議員)

名簿の一番下の上越市で学芸員をしております中西聰と申します。市の職員の立場として、未来の上越市の人材になるだろうという希望をもって審査をさせていただき

ました。

よろしくお願いいたします。

(佐藤副課長)

続きまして、事務局職員を紹介いたします。

【事務局職員自己紹介】

(3) 議事

(佐藤副課長)

それでは、議事に入らせていただきます。

本日は、評議員 7 人全員が出席されておりますことから、謙信公アカデミー評議会規則第 3 条第 2 項の規定「半数以上の出席」により、会議が成立していることをご報告いたします。

この後の議事進行は、謙信公アカデミー評議会規則第 3 条第 1 項の規定により、塾長が議長を務めることとなっておりますので、林塾長からお願いいたします。

(林塾長)

しばらくの間、議長を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、議事に入ります。

「上越学生寮奨学金の現況等について」、事務局から説明をお願いします。

【事務局説明】

(林塾長)

それでは、ただいまの説明について何か質問はありますか。

(岡村評議員)

令和 3 年度の滞納は 1 人もいないのでしょうか。

(小酒井係長)

大体の方からは返還いただいておりますが、中には一部滞納している方もいます。

(岡村評議員)

その滞納の理由は、どういったものがあるのでしょうか。

(小酒井係長)

経済的な理由で滞納されている方が多いです。

(岡村評議員)

滞納の金額を知りたいので、今度から資料に前の年度の滞納金も載せてもらえます

か。

(小酒井係長)

滞納金については、来年度以降の審査の際に、資料としてお示ししたいと思います。

(林塾長)

続きまして「上越学生寮奨学金貸付の審査について」、事務局から説明をお願いします。

—以下、非公開—

(4) その他

(林塾長)

以上で、本日予定されていた議事は終了します。

続いて「4 その他」に移ります。事務局から何かありますか。

(小酒井係長)

それでは、先ほどいただきましたご意見を基に募集案内の案を考えまして、秋から冬にかけての間に、皆さんに募集案内の案をお送りしたいと思います。

(5) 閉会

(林塾長)

以上で、本日の謙信公アカデミー評議会を終了いたします。

進行へのご協力ありがとうございました。

(市川部長)

皆様、本日は慎重なるご審議をありがとうございました。

今回の審査結果に基づきまして、今年度の奨学金の採用者を決定しまして、貸付事業を進めてまいりたいと思います。

それから、ただ今の学術研究者及び再貸付につきまして、詳細なご審議をいただきまして、結論をいただきました。そして、私どもも宿題をいただきましたので、しっかりと案を定めて、また評議員の皆様にもお諮りをさせていただきたいと思ひますし、資料の方も不足の部分がございましたので、より分かりやすい資料を作ってまいりたいと思ひます。

本日はありがとうございました。

(佐藤副課長)

それでは、以上をもちまして令和4年度謙信公アカデミー評議会を閉会いたします。
評議員の皆様、本日は誠にありがとうございました。

9 問合せ先

教育委員会事務局教育総務課企画係 TEL：025-545-9262（内線 1030）

E-mail：kyouikusoumu@city.joetsu.lg.jp